～人気の車両が集まる ～

『高崎鉄道ふれあいデー』を開催します

2014 年 8 月 22 日
東日本旅客鉄道株式会社
高　崎　支　社

ＪＲ東日本高崎支社では、昨年実施し好評であった「高崎鉄道ふれあいデー」を今年は 10 月 18 日（土）に開催します。ググっとぐんま観光キャンペーンのイベントの一つとして、鉄道会社らしい多くのお客さまにお楽しみいただけるイベントを開催します。

○　人気のＳＬ「D51」と「かば」等の愛称で親しまれた「ＥＦ55」等の貴重な茶色の機関車５台を展示いたします。
○　普段は見ることの出来ない、線路保守作業用のマルチプルタイタンパによる道床突き固め作業の実演を実施します。
○　お子さまも楽しめるキッズステーションを設置するほか、鉄道グッズや地域による物産販売等も実施します。
○　今回は第二会場として、高崎南部新幹線高架上にある新幹線保守基地を公開し、新幹線保守用車両の展示を行います。（当日会場にて整理券配布）
この機会に是非、ご家族でお出かけください。

1　開催概要

(1)開催日時

2014 年 10 月 18 日(土)　10 時 00 分から 15 時 00 分

※　線路内および一部のイベントは、14 時 30 分までとなります。
※　状況に応じて、入場制限させていただく場合があります。

(2)開催場所

高崎駅南側留置線(第 1 会場)および高崎南部新幹線保守基地(第 2 会場(右図参照)

※　駐車場・駐輪場はございません。また、歩きやすい靴でお越しください。

会場案内図

(3)運営

主催:JR 東日本高崎支社
協力:高崎市物産振興協会、本庄市、毛呂山町、越生町、ときがわ町、日本貨物鉄道株式会社関東支社、上信電鉄株式会社、上毛電気鉄道株式会社、東武鉄道株式会社、わたらせ渓谷鐵道株式会社、東鉄工業株式会社、株式会社交通建設

2　車両展示

≪Ｄ５１　４９８≫

D51 形式は、数ある蒸気機関車の中で最も製造両数が多く、1936(昭和 11)年～1945（昭和 20)年の間に 1115 両製造され、けん引性能や外観に優れ、旅客列車・貨物列車を問わず日本全国で活躍し、「デゴイチ」の愛称で多くの人たちに親しまれていました。498 号機は 1972(昭和 47)年 10 月の国鉄 100 周年記念運転(八高線・高崎～八王子間）を最後に、上越線・後閑駅に静態保存されたのち、1988(昭和 63)年 11 月に JR 東日本大宮工場(現在の大宮総合車両センター)で復元され、群馬県をはじめとして臨時列車をけん引し活躍しています。

EF55 形が製造された 1930 年代は流線形が流行した時代であり、自動車や路面電車に至るまで前面を丸くしたり傾けたりしていました。その影響を受け EF55 形も先頭形状が流線形となり、前後が非対称となりました。その形から現役当時は「かば」「どた靴」などと呼ばれ、復活後は人気アニメのキャラクターの愛称でも親しまれてきました。これまでに 3 両しか製作されず、現在まで保存されているものはこの 1 両のみです。

≪ＥＦ５５　１≫

EF64 形機関車の 1000 番台は上越線で使用しやすいように耐寒構造の強化を図ると共に台車形式の変更やブラシレス電動発電機の採用等、大幅に設計変更されました。1001 号機は 1982 年（昭和 57 年）8 月に長岡運転所から高崎第二機関区に転属となり、1987 年（昭和 62 年）にお座敷列車「くつろぎ」に合わせ茶色に白い帯というスタイルになりました。
国鉄分割民営化に合わせ高崎運転所（現在の高崎支所）に配属となりました。

≪Ｆ６４　１００１≫

EF64 形機関車は勾配線区標準機として 1964 年（昭和 39 年）に製造されました。37 号機は 1986 年（昭和 61 年）11 月に八王子機関区から高崎第二機関区（現ＪＲ貨物高崎機関区）に転属となりました。
国鉄分割民営化に合わせ高崎運転所（現在の高崎支所）に配属となりました。

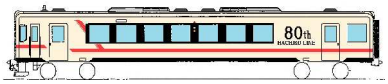
≪ＥＦ６４　３７≫

DE10 ディーゼル機関車はローカル線の客貨車の牽引や入換用に 1966 年（昭和 41 年）～1978 年（昭和 53 年）の間に 708 両製造されました。DE10 1705 は 1974 年（昭和 49 年）に製造され最初に国鉄篠ノ井機関区に配属となり、東新潟機関区を経て高崎には昭和 61 年に当時の高崎第一機関区（現在の高崎支所）に配置され、現在は主に客車などの入換用として使用されています。
車体は凸型車体で 1 端側のボンネットに 1350Ps のエンジンを搭載しています。

≪ＤＥ１０　１７０５≫

現在、八高線で運行している車両がキハ 110 系です。1993 年（平成 5 年）から導入がはじまり 1996 年（平成 8 年）のダイヤ改正ですべてこの車両に置き換えられました。
この形式は電車並みの加速性能を持っているため、スピードアップに大きく寄与しています。今年は八高線が全線開通し 80 周年を迎えることから、2 両をかつて走っていたキハ 38 系のような白色に赤い帯が入った塗色に変更されます。この塗色変更したキハ 110 系車両を展示します。

≪キハ１１０系≫※写真は塗色変更していないものです。　　塗色イメージ→



3 イベント内容

(1) SLD51が走行します

会場となる高崎駅留置線内においてSLD51の走行する雄姿をご覧いただけます。
走行時間　10 時 30 分　　12 時 00 分　　13 時 30 分　の3回実施します。

(2)高崎南部新幹線保守基地

高崎南部新幹線高架上にある新幹線保守基地を公開し、新幹線保守用車両の展示を行います。

※ 新幹線保守基地への入場は整理券が必要です。整理券は当日第1会場内にて配布します。券を受け取り後速やかにご入場いただけます。また、配布時間は以下のとおりです。数に限りがございますのでご了承ください。

各回定員:150名

●第1回目整理券配布 10時15分～
●第2回目整理券配布 11時15分～
●第3回目整理券配布 12時15分～
●第4回目整理券配布 13時15分～

新幹線保守用車両

(3)線路道床つき固め作業実演

現在行われている、大型の作業車（マルチプルタイタンパ）による線路下の砂利をつき固める作業を実演します。

●第1回目スタート/11時00分
●第2回目スタート/13時00分

マルチプルタイタンパ

(4)車掌体験(シュミットくん)

車掌訓練用の模擬車両で、本物の電車と同じドア開閉スイッチや放送マイクなどが備わっています。車掌はお客さまに列車を安全でそして快適にご利用いただくため、この装置を活用しドア開閉の取扱いや車内放送の訓練を行っています。車掌体験コーナーでは、この装置を使って車掌の仕事を体験できます。また、イベント車掌用制服（こどもサイズのみ）を着ての記念撮影もお楽しみいただけます。

※ 14時30分までとなります。
※ カメラ等はお客さまご自身でご用意ください。

シュミットくん

(5)レールスター乗車体験

降雨時や災害時の保守・点検を行う車両に体験乗車できます。

※ 小学生以上の方とさせていただきます。
※ 14時30分までとなります。

レールスター

(6)キッズステーション

お子さまが楽しめるイベント（輪投げ・サイコロゲーム等）やぬり絵・じゃんけん大会等を行います。

(7)駅長・機関士制服記念撮影

駅長・機関士の制服を着て記念撮影をお楽しみいただけます。

※ カメラ等はお客さまご自身でご用意ください。

(8)物販等

当日限定の記念弁当（数量限定）や飲料等の他、鉄道グッズ等の販売をいたします。また、高崎市をはじめ沿線の地域物産等を中心に販売いたします。

(9)ググっとぐんま鉄道スタンプラリー

鉄道を使ってスタンプを集めながら群馬県の旅をお楽しみいただく企画です。当日、会場に対象スタンプを設置いたします。

4 その他

(1)入場料は無料です。
(2)天候や列車の運行状況等により一部または全てのイベントを変更又は中止させていただく場合がございます。
(3)ご当地人気キャラクターが集合します(ぐんまちゃん等)
※ キャラクターは変更又は集合出来ない場合もあります。
(4)写真及びイラストは全てイメージです。